

第1回心臓リハビリテーション学会関東甲信越支部地方会

プログラム概要

(名前は敬称略)

*会長講演

「2020 東京オリンピック・パラリンピックのレガシーを心臓リハビリテーションに」

*教育デモンストレーション『維持期における集団スポーツ運動療法としてのダンスエクササイズ』

地域の高齢者にダンス指導をしている TRF の SAM さんに来ていただき、SAM さんの考案した高齢者向けダンスの実技指導をしていただきます。軽快な音楽に合わせての楽しいダンスは、きっと心臓病患者さんにも喜ばれます。司会進行は丸山泰幸先生（岩槻南病院）と田嶋明彦先生（埼玉県立大学）にお願いしています。

ダンスは難しいと思っている方など多くの方に気軽にご参加いただければと思っています。ダンスを体験していただきますので、ヒールの高い靴はお避け下さい。また汗をかいた時のためにタオルをご用意ください。

*教育セミナー

教育セミナーを充実させました。心肺運動負荷試験の初歩的な知識をつけていただくために、110分枠をとり安達仁先生に実習を交えて詳しく解説していただきます。また安隆則先生に末梢動脈疾患の運動療法について話をしていただきます。

午後は40分ずつ時間をとり、サルコペニア、心エコー、冠動脈造影、栄養指導についての講義を行います。通して聴いていただければ、初心者の方でも一日で心臓リハビリテーションの重要な検査や指導が一通りわかるようにしました。

1) 教育セミナー1

初心者もわかる心肺運動負荷試験のいろは 安達仁（群馬県立心臓血管センター）

2) 教育セミナー2

末梢動脈疾患の運動療法を指導する 安隆則（独協医大日光医療センター）

3) 教育セミナー3

心エコー - 結果から何を読み取るか - 石田岳史（さいたま医療センター）

4) 教育セミナー4

フレイル・サルコペニアをきわめる 高橋哲也（東京工科大学）

5) 教育セミナー5

CAG を読み解く 宇賀田裕介（自治医大さいたま医療センター）

6) 教育セミナー6

栄養指導の極意 玉木大輔（昭和大学藤が丘病院）

***特別企画**

心臓リハビリテーションにおけるコメディカルのかかわり方 - 私はこのようにしている -

作業療法士：生須義久（群馬県立心臓血管センター）

臨床検査技師：樋田あゆみ（埼玉医科大学国際医療センター）

看護師：角口亜希子（榊原記念病院）

***シンポジウム**

「地域での心臓リハビリテーションの新たな試み」

富田えみ（ジャパン・ハートクラブ）

櫻井繁樹（櫻井医院）

小和板仁（昭和大学藤が丘リハビリテーション病院）

小幡裕明（新潟南病院）

鬼村優一（ゆみのハートクリニック）

***演題発表 ポスターと口演 優秀演題は表彰**

多くの演題応募をお待ちしています。

優秀演題のセッションを設けます。優秀演題セッションを希望された抄録の中から、事前審査でファイナリストを選出し、その中から当日審査で選び表彰します。優秀演題セッションを希望される場合は、口述発表登録時に優秀演題アワードにエントリーするを「希望する」に選択して下さい。優秀演題セッションファイナリストに選ばれなかった発表は、一般口演とポスターに回ります

***ランチョンセミナー**

整理券は配布しません。弁当を用意しますが、数が足りない場合はご容赦ください。

***抄録集**

当日配布（参加費を納めた方は無料、販売 1000 円）いたします。

事前に HP に案内や概要を掲載いたします。

***参加費**

医師 5,000 円、医師以外 3,000 円、学生無料（学生証提示、大学院生は有料）

***心臓リハビリテーション指導士更新単位**

参加 5 単位、筆頭演者は 3 単位追加

***健康運動指導士資格更新単位申**

講義：2.0 単位